



ネイチャーポジティブ宣言

はじめに

当社はもともと美容健康を表現する会社として設立しました。
美と健康を突き詰めた形として、電気・ガスを使わず発酵熱のみを利用した
温浴サロン『発酵温浴 nifu』を展開し、都会で暮らす女性の美と健康をサポートしています。
発酵資材には、山林課題となっている林地残材や放置林の間伐材を利活用できる仕組みを構築しました。
これは放置林、針葉樹林の再生による「カーボンニュートラルの促進」や「水源涵養機能の改善」ひいては
「生物多様性の回復」など、30by30「G7 2030 年 自然協約」の考え方に則ったビジネスです。
また、使い終わった資材は農業・畜産業などでアップサイクルされて新たな循環を生み出しています。
山林に眠る未利用資源の活用で、く人も自然も美しくする誰もが嬉しい循環活動を広めてまいります。

宣言内容

- 1 私たちは奈良県吉野町に製材所を構え、地元林業家と連携して山に入り、林地残材の回収および放置林の枝打ちや間伐を行い、これまで山林内に放置されてきたヒノキの枝葉を搬出することで林地残材の利活用に取り組んでいます。吉野町内各地の施業放置林整備を行い、健全な山林を取り戻すことで、生物多様性の回復を進め、自然共生サイト(OECM)の登録を目指します。
- 2 放置される林地残材へ新たな付加価値をつけ、林業関係者の売上増加に寄与します。
また、地域活性化を願う地元有志とともに、耕作放棄地の解消、空き家の掘り起こしから利活用まで行い、事業に伴う製品、素材の生産拠点を置き、実店舗を構えることで販わいの創出を行いながら地域の活性化を目指します。
- 3 ①発酵温浴サロンFC、プロダクトブランドを運営・拡大、②雑誌・TVなど各メディアへの露出、③各種展示会やイベントへの参加、④ソーシャルビジネスコンテスト等への応募・受賞、これらの活動で山林環境の現実を伝え、啓蒙する活動に取り組めます。
- 4 林地残材の加工処理能力の増強、木炭の製炭、精油の精製、資源エネルギーとしての活用を計画しています。これによりプロダクトアウトを推進し未利用資材の利活用の幅を加速的に進めます。
- 5 吉野町をはじめ、日本全国の中山間地域の新しい魅力創造を目指し、産学官民での連携で取り組めます。
従来捨てられてきたもの、放置されてきた物の利活用やアップサイクルを進め、自然環境の改善に繋がるサステナブルな山林保全、里山保全活動を拡大していきます。

株式会社テーブルカンパニー
代表取締役 片山 裕介